

美味しく♪楽しく♪減塩レシピで健康に 6/27

創造と生きがいの湯でケアラズカフェが開催されました



塩分当てクイズに挑戦する参加者たち

浜松市の聖隷クリストファー大学看護学部4年生3名が実習の一環として、講演を行い、地域住民9名とボランティア5名の計14名が参加しました。

なぜ塩分を多くとると血圧が上がるのかについて説明を受けたり、グループに分かれて、調味料に含まれる塩分を当てるクイズを行い盛り上がりました。また、減塩のために薬味や減塩調味料を利用することや、食品購入時には成分表示で塩分量を確認するなど、“食品を選ぶときのコツ”、“作るときのコツ”、“食べる時のコツ”を楽しく学びました。

エコティ日記

エコティかわねでは、町内の小学校・中学校・高校を対象に、普及啓発出前講座を行っています。内容は町内の散策や自然体験活動を始め、南アルプスユネスコエコパークに関する座学などです。令和5年度は4月～6月までに、以下の講座を実施しました。

地域の魅力発見！

町内の児童・生徒が自然体験活動を行いました

5月10日（水）、中川根中学校1年生を対象に、フィールドワークを行いました。池ノ谷キャンプ場でアマゴのつかみ取り、長島ダム周辺の散策、アプト式鉄道に乗車、奥大井湖上駅の見学など盛りだくさん。町の魅力を発見し、クラスの交流を深め、充実した一日を過ごしました。

5月19日（金）、川根高校生2年生が、体験とワークショップを行いました。この日は曇り～雨模様でしたが、午前中は尾呂久保、徳山、奥泉、寸又峡の各地区で体験活動を。午後は文化会館で班ごとに分かれ、ワークショップを実施しました。午前・午後とも地域の方に関わっていただき、貴重な交流の時間にもなりました。

6月7日（水）、三ツ星小と本川根小の5年生が、地名の田んぼで田植えを行いました。途中でイモリを捕まえたり、田植え後は散策で地名集落を歩いたり、普段は出来ない体験を楽しみました。次回は田んぼの草取り、そして秋の収穫を行う予定です。



散策中、長島ダム提体を見上げる
(中川根中学校)



尾呂久保での体験の様子 (川根高校)



(一社)エコティかわね
川根本町桑野山424-6
☎(58)7000 FAX (58) 7001
Eメール: ecotkawane@gmail.com

警察官の功績が評価されて

4/29

西郷光雄さんが瑞宝単光章を受章しました



勲記と勲章を手に受章を喜ぶ西郷光雄さん

4月29日、西郷光雄さん（徳山区）が危険業務従事者叙勲「瑞宝単光章」を受章しました。

この勲章は、警察官や自衛官など危険性の高い業務に従事した元公務員を対象としたもので、今回で第40回目となります。

国や公共の発展に寄与した人に授与する勲章とは別に、危険業務に従事し、社会貢献した功労者をたたえるため、2003年に創設されました。受章を受け、西郷さんは「長年警察官として勤務してきた功績がこのように評価していただけて嬉しい」と受章を喜びました。

岸田首相、川根茶を堪能

6/19

川根本町など全国茶産地の新茶が岸田首相に贈呈されました



首相官邸で岸田文雄首相に面会した様子

全国18産地の新茶が、首相官邸で岸田文雄首相に贈呈されました。各産地の茶娘が魅力をアピールし、静岡県からは川根本町茶振興協議会が川根茶を手渡ししました。この日、首相に新茶を手渡した高田香澄さん（久野脇区）は、「山のお茶のさわやかな香り、ふくよかな甘味を楽しんでほしい」と話し、各地のお茶を飲み比べた首相は「個性・多様性があって素晴らしい。昨年の緑茶輸出額は過去最高を更新し、世界に飛躍する時を迎えている。全国の生産者に頑張っていただきたい」と期待しました。

議場の雰囲気ドキドキ！町の役割を学ぶ

6/21

本川根小6年生が町議会を傍聴しました

本川根小学校6年生9名が、川根本町議会6月定例会を傍聴しました。これは、町役場や町議会が果たす役割について学ぶ社会科の授業の一環として行われたものです。初めての議場の雰囲気にドキドキしながらも、一般質問のやり取りを聞いて熱心にメモを取っていました。

子どもたちの感想には、「議員さんの質問や回答を聞いて川根本町を良くするための深い思いを知ることができた」「このような話し合いの場があるからこそいい町になるんだなと思った」などと多くの感想が寄せられました。



議会定例会を傍聴する本川根小学校の児童たち